

あとがき

編集顧問

糸 満 盛 憲
越 智 隆 弘
金 谷 文 則
菊 地 臣 一
黒 坂 昌 弘
清 水 克 時
高 岸 憲 二
竹 光 義 治
富 田 勝 郎
戸 山 芳 昭
内 藤 正 俊
守 屋 秀 繁
矢 部 裕
山 室 隆 夫
吉 川 秀 樹

編集主幹

土 屋 弘 行
編集委員
黒 田 良 祐
酒 井 昭 典
仁 木 久 照
松 本 守 雄
松 山 幸 弘
山 本 卓 明

オンライン投稿

ID : rinseige

パスワード : rinseige

今回は山本卓明先生が各種骨盤骨切り術の特徴とそのメリットについて特集を組んでくれた。骨盤骨切り術はまさに日本人にぴったりあった手術手技の1つと思う。

骨盤の解剖を熟知し、そして画像イメージだけに頼らず、ノミの進み具合を手で感じながら骨を切っていく。この手技は繊細さと大胆さの双方を持ち合わせたスペシャリストのみが行える、匠の技の匂いが強い。

この骨盤骨切り術をより安全にそして確実に行うには、相当な修練と解剖知識、そして立体感覚が必要と思う。骨切りによって人工関節手術への移行時期を遅らせ、または回避できる可能性があり、是非とも若手医師に伝えていただきたいと思う。

私は脊椎外科医であるが、脊椎骨切り術も同様に難易度の高い手術である。骨盤骨切りと同様に、若手医師へ伝えることは重要である。ここで私の若手医師の教育方針を述べたいと思う。

「若手医師の教育方針」、なかなか文言にするのは難しいが、以下の5つに集約されると思う。

- 1: 困難な症例に進んで取り組むべし: K
- 2: ことわるべからず: K
- 3: 最後まで最善を尽くせ: S
- 4: 感謝の気持ちを忘れるな: K
- 5: いつも笑顔と笑いを大切に: I

頭文字をアルファベットにして KKSKI,

以上 KKSKI の5つは常に自分にも自問自答しながら生きてきたつもりだ。

1: 困難な症例に進んで取り組むべし, そのためには十分な知識と技術, チャレンジ精神, そしていたわる優しさが必要。

2: ことわるべからず, は何事も依頼された仕事はまず引き受けることだ。依頼者(目上の人, あるいは友人, 後輩)はあなたの能力を信じて頼んできているのだ。

3: 最後まで最善を尽くせ, は途中であきらめることなく1つひとつを貫徹することが大切。

4: 感謝の気持ちを忘れるな, は人生すべてに通じる。「ありがとう」の一言で人はお互いに明るくなる。

5: いつも笑顔と笑いを大切に, は笑顔と笑いはすべてを幸せな気持ちで満たしてくれる。

いま世界中が新型コロナウイルスで苦しい雰囲気覆われているが、「一陽来復」はご存知だろうか。

この「一陽来復」は松下幸之助が大切にした言葉である。「窮地に立つということは、身をもって知る尊いチャンスではあるまいか。得難い体得の機会ではあるまいか。そう考えれば、苦しい中にも勇気が出る、元気が出る。思い直した心の中に新しい知恵が湧いて出る。そして、禍を転じて福となす、つまり一陽来復。暗雲に一筋の光が差し込んで、再び春を迎える力強い再出発への道が開けてくると思うのである」(『道をひらく』)

いま与えられた環境で、このような力強い想いと「困っても『困らない』」心意気でこの苦境を乗り切っていく。

(松山幸弘)

臨床整形外科 (第55巻第6号)

2020年6月25日発行(毎月1回25日発行)

定価 本体2,600円+税

2020年 年間購読料(送料弊社負担・本体価格)

冊子版 32,880円+税

冊子+電子版/(個人) 37,880円+税

電子版/(個人) 32,880円+税

E-mail rinseige@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinseige>

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 俊

住 所 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電 話 編集室直通 (03)3817-5702(担当:石井・前野)

販売部直通 (03)3817-5659

振替口座 00170-9-96693 番

印 刷 所 株式会社アイワード 電話 (011)241-9341

広告申込 株式会社医学書院 電話 (03)3817-5696

表紙デザイン ミスター・ユニバース株式会社

レイアウトデザイン 有限会社ベーシック

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 2020. Printed in Japan.

・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。

・本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・**JCOPY** (出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

*「臨床整形外科」は株式会社医学書院の登録商標です。